

ステップアップ研修 No.5のご案内

共に考え、実践につなげよう
「デジタルと紙のベストミックスで
目指す図書館の未来とは？」

皆さんは、これからの図書館の姿をどのようにイメージしていますか？

安心できる居場所？

読書や対話によって知識や体験が得られる交流の場？

課題解決を後押ししてくれる所？

…変化の激しい社会情勢の中、地域で暮らす人々にとって、

図書館はどのような存在になっていくのでしょうか。

2022年8月5日、長野県民は、だれでも、いつでも、どこからでも使える、

市町村と県による協働電子図書館「デジとしよ信州」と、

専門書を中心とした「県立長野図書館電子書籍サービス」がスタートしました。

「デジとしよ信州」は、夏の Digi 田甲子園への出場がきっかけで、

今年創設された「デジタルの日」広報ポスターに採用され、

「徒歩0分。図書館の近さが、本を身近にする。」

というキャッチコピーが注目されました。

8月25日には、県内市町村図書館をはじめとする文化施設・社会教育施設を介して、
信州の暮らしから生み出されたコンテンツを蓄積・公開できる「信州デジタルコモンズ」が、

デジタルアーカイブジャパン・アワードを受賞しています。

これまで培ってきた図書館サービスに、これらの新しい取組をミックスしたら、

どんな姿が見えてくるでしょうか。

デジタルと紙のベストミックスは、きっとそれぞれの地域の特色や、暮らす人によって、

さまざまな姿をしているのかもしれませんが。

身近なところから“ちょっと未来の図書館”を共に考え、

一歩を踏み出すきっかけになればと思います。

皆さまのご参加をお待ちしています。

日 時 2023年1月31日(火) 14:00~15:30 *Zoomによるオンライン研修

講 師 森 いづみ 県立長野図書館 館長、ほか

申込み 所属・氏名を明記の上「図書館の未来」の件名で下記までメールしてください。

長野県図書館協会 nla@nagano-la.com

申し込まれた方には折り返し Zoom ミーティング招待状をメールします。

しめきり 1月24日(火) 問合せ 長野県図書館協会 026-217-9201

※事前に「デジとしよ信州」「県立長野図書館電子書籍サービス」の利用登録をして使ってみるこ
と、「信州ナレッジスクエア」を使ってみることをお勧めします。